

令和8年度 修繕仕様書

修繕名 トラックスケール修繕

修繕箇所 中川水循環センター(三郷市番匠免地内)

修繕大要

修繕期間： 契約日～令和9年1月29日
修繕内容： 中川水循環センターに設置されているトラックスケールの
 部品交換、機器の据付調整、及び計量法に基づく検定等、
 法定手続き並びにそれに伴う試験調整作業一式

対象機器： トラックスケール本体 1 台

本修繕費内訳書

[illegible]

機器費明細書					
種 別	単位	数量	単価	金額	摘 要
ロードセル	台	4			
指示計	式	1			
操作ターミナル	台	1			
データ処理装置	式	1			
伝票プリンタ	式	1			
ICカードリーダー	台	1			
ジャンクションボックス	台	1			
リンクシステム	式	1			
計					

直接修繕費 A-1 代価表

[illegible]

間接修繕費 A-2 代価表

[illegible]

計

検査手数料 A-3 代価表

[illegible]

材料費 B-1 代価表

[illegible]

勞務費 B-2 代價表

[illegible]

共通仮設費 B-4 代価表

種 別		数量	単価	金額	摘 要
	単位				
準備費					
	式	1			C-2代価表
ウエイト運搬費					
	式	1			
共通仮設費(率計算)					
	式	1			下水道用設計標準歩掛表 ポンプ場・処理場編(電気設備)
計					

直接材料費 C-1 代価表

[illegible]

特記仕様書

トラックスケール修繕

令和8年度

公益財団法人埼玉県下水道公社

目 次

第 1 章 共通

第 2 章 対象機器

第 3 章 修繕内容

別表 1 機器・材料一覧表

トラックスケール修繕図面一覧表

第1章

共 通

1 適用範囲

この特記仕様書は、本修繕に適用し、公益財団法人埼玉県下水道公社修繕標準仕様書を補足する必要な事項を定めるものとする。

2 概 要

本修繕は、中川水循環センター（三郷市番匠免地内）に設置されているトラックスケールを長期にわたり円滑に稼働させるために実施する。

3 適用規格

次の諸規定を遵守すること。

なお、規定は本修繕契約時における最新版を使用する。

- ・ J I S
- ・ J E C、J E M
- ・ 電気設備技術基準
- ・ 機械設備工事一般仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事一般仕様書・同標準図（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備工事必携（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事必携（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備工事特記仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事特記仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備標準仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（国交省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（国交省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・ 埼玉県機械設備工事特別共通仕様書
- ・ 埼玉県電気設備工事特別共通仕様書
- ・ 埼玉県建築工事实務要覧
- ・ 埼玉県土木工事共通仕様書

4 対象機器

対象機器は、第2章のとおりとする。

5 修繕内容

本修繕内容は、第3章のとおりとする。

6 注意事項及び条件

注意事項及び条件は次の事項のとおりとする。

- ・ 据付作業は正確に行い、長期の使用に十分耐えられるものとする。
- ・ 施工に電動工具を使用する場合は、保護装置を介して施設の運転に影響を及ぼさないようにすること。
- ・ 設備停止及び部分停電を必要とする場合は、予め監督員と打合せを行い、停止時間及び停電時間の短縮に努めること。
- ・ 施工前または後に行うC/C盤等の電源遮断、投入は監督員、現場代理人等の立会いの下で行い、施工中であることを表示すること。
- ・ 受注者が電源を用意して使用する場合は、電気主任技術者の承諾を受けること。移動型自家発電機（10kW以上）を使用する場合は、経済産業省に届け出ること。
- ・ 枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」（厚生労働省）によるものとし、足場の組立てについての種類、機材性能、使用方法等については「手すり先行工法による足場設置基準」によるものとする。
- ・ 石綿（アスベスト）の恐れのある場所は確認を実施し、必要に応じて対策を行うこと。

- ・高所及び地下における作業は、転落に十分注意し、必要な安全対策を講じること。
- ・万が一事故が発生した場合に備え、緊急連絡体制を整えておくこと。
- ・危険な作業範囲内には、立ち入らぬよう標識・バリケード等を設置し、吊り荷重の確認を行い、作業に見合った適切なクレーン車等を用いて実施すること。
- ・施工場所近隣に施工日時等を事前周知すること。
- ・施工にあたり発生する現場発生品は、受注者が適正に処分すること。

7 負担区分

施工にあたり、次に掲げるもの以外の消耗品等は受注者の負担とする。ただし、使用については取扱いに十分注意し、監督員の指示に従うものとする。

- ・用水
- ・試験用電源（AC100V-15A以下に限る）
ただし、停電時、停電作業時等で発注者が電力を供給できない場合は、受注者が発電機等を用意して実施すること。
- ・既設照明設備
- ・その他、監督員が認めたもの

8 建設副産物情報交換システム（COBRIS）への入力等について

受注者は、建設副産物の処分等に関し、建設副産物情報交換システム（COBRIS）を用いて本修繕完成後に再生資源利用（促進）実施書を作成し、監督員に提出すること。

9 下水道施設台帳システムに係る電子データの提出

本修繕の結果について、公社が指定する様式（電子データ）に情報を整理し、電子データを提出する。なお、詳細については監督員と協議を行うものとする。

10 環境配慮への取組

環境負荷の低減や汚染・事故防止、環境管理体制の確立を図るとともに、地域・住民への信頼性の向上を図ることを目的とし、公益財団法人埼玉県下水道公社が行う環境に配慮した活動に積極的に参加すること。

11 成果品の電子納品について

受注者は、公益財団法人埼玉県下水道公社修繕標準仕様書の提出書類一覧表に定める報告書、写真、完成図書を電子データ（PDF形式）で提出すること。また、電子データで提出した場合は、紙面での提出は不要とする。

12 その他

本修繕に関連する作業について、発注者が調整し、受注者はこの関連作業について円滑施工に協力すること。

第2章 対象機器

トラックスケール本体
仕様

本体部	ピットレスタイプ(MLC-1DN-30T-301005)
載台寸法	3m×10.5m
秤量	30t
最小目盛	10kg
荷重検出器	ロードセル(BM-LS-20T)
数量	1基
設置業者	
株式会社第一テクノ	

第3章 修繕内容

トラックスケール本体

- ・ 別表1に示す機器の交換
- ・ 機器の据付調整（分銅30 t 含む）
- ・ テスト用ウエイトの搬入・搬出
- ・ 計量法に基づく検定等、法定手続き
- ・ 塗装
 - 下塗り補修塗装（下地が見えている部分のみ赤錆止め塗料にてタッチアップ塗装）
 - 上塗り全周塗装（底面除く）
- ・ その他関連作業一式

番号	名 称	型式・仕様	数量	単位	備考
1	ロードセル	トラックスケール 30 t 4点式用 ※既設ケーブルが流用できるものとする。 ※既設載台が流用できるものとする。	4	台	
2	指示計	トラックスケール 30 t 4点式用 ※既設ケーブルが流用できるものとする。 ※プリンタ機能を有するものとする。 ※処理能力等は既設機器と同等品以上とする。	1	式	
3	操作ターミナル	トラックスケール 30 t 4点式用 ※既設ケーブルが流用できるものとする。	1	台	
4	データ処理装置	HDD容量：190GB以上 液晶モニター19インチ以上 A4レーザーカラープリンター、フロッピーディスクソフト 含む	1	式	
5	計量伝票 指定印刷仕様 2,000枚	3.5センチ幅	1	式	
6	ICカードリーダー		1	台	
7	ICカード 100枚		1	式	
8	伝票プリンタ		1	式	
9	ジャンクションボックス		1	台	
10	リンクシステム		1	式	

トラックスケール修繕 図面一覧表

	N0.	図 面 名
図番	1	センター平面図
図番	2	トラックスケール配置図
図番	3	トラックスケール外形図
図番	4	トラックスケール詳細図
図番	5	トラックスケール系統図
図番	6	トラックスケール構成図

中川水循環センター平面図 S=1/1500

0 50 100 150(m)

上 口 三 丁 目

常盤自動車道

並 行 道

緑 街 緑 地

大 字 上 口
字 皿 沼

大 字 菅 塚
字 皿 沼



案 内 図
S=1:50,000
真北方向は東偏 12°-28'-32'

対象設備

トラック
ゲート

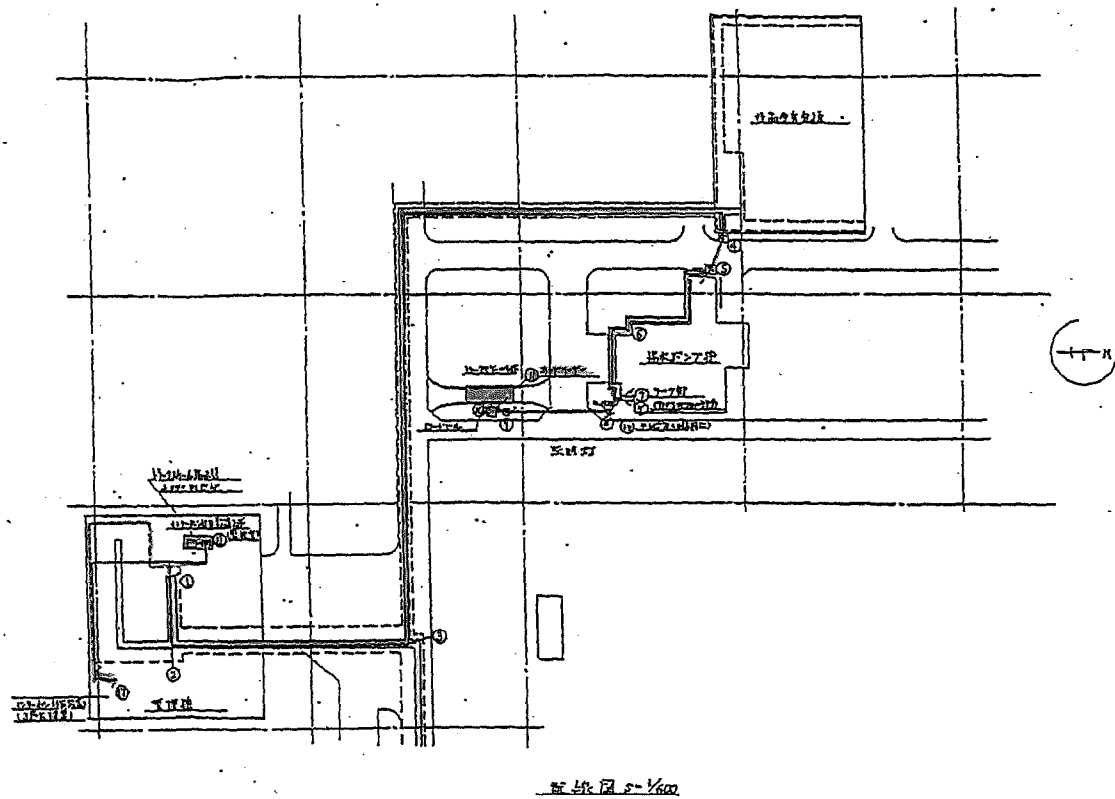
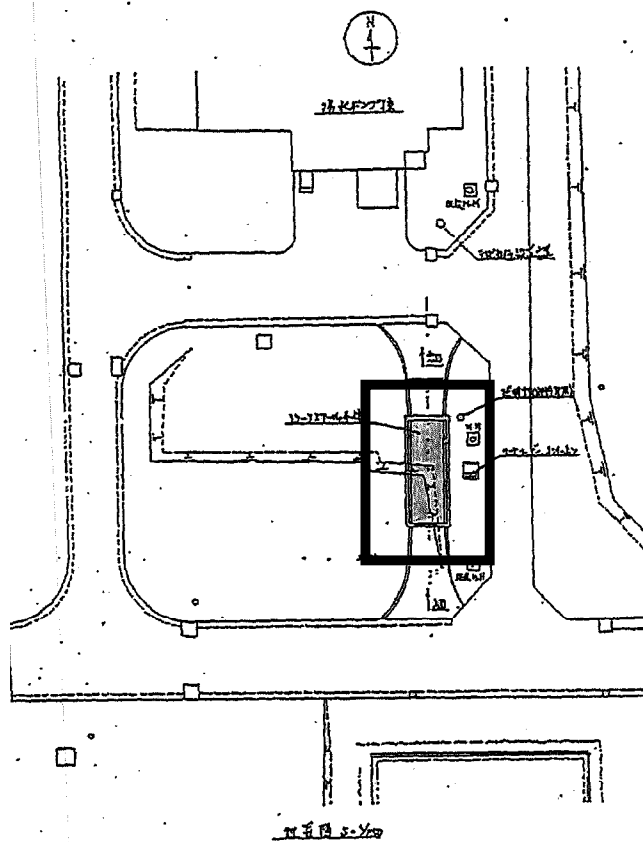
図面名

センター平面図

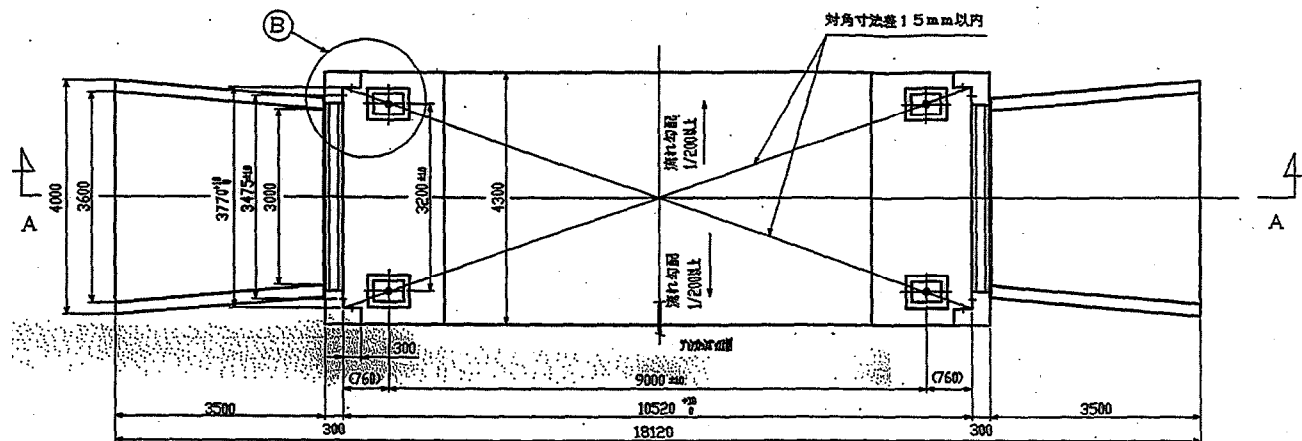
図番

1

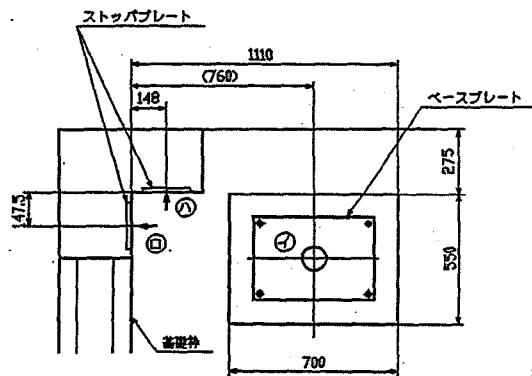
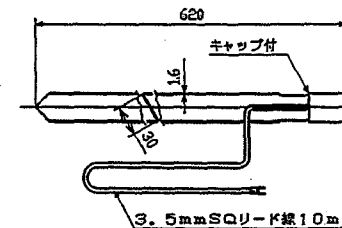
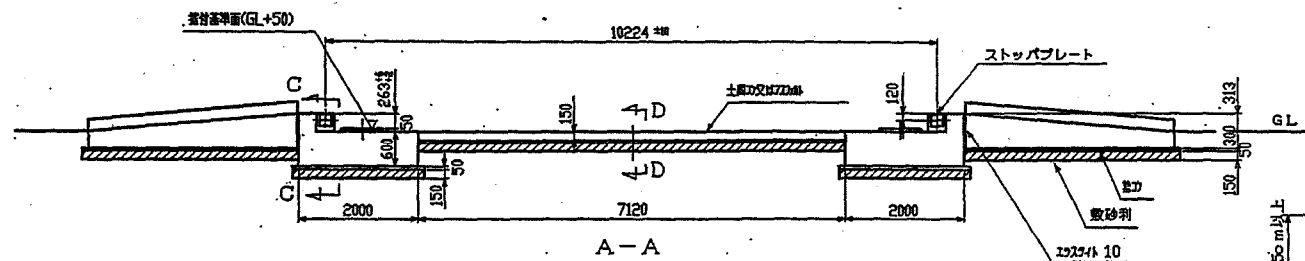
東京都水道局三郷浄水場



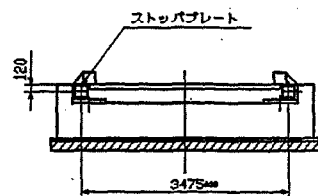
図面名	トラックスケール配置図	図番	2
-----	-------------	----	---



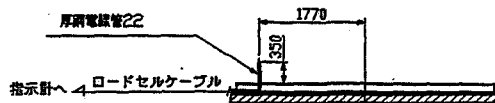
基礎荷重
 ① 圧縮荷重 186.2kN(9.0tf)X4ヶ所
 ② 水平荷重 39.2kN(4.0tf)X4ヶ所
 ③ 水平荷重 29.4kN(3.0tf)X4ヶ所



B部詳細

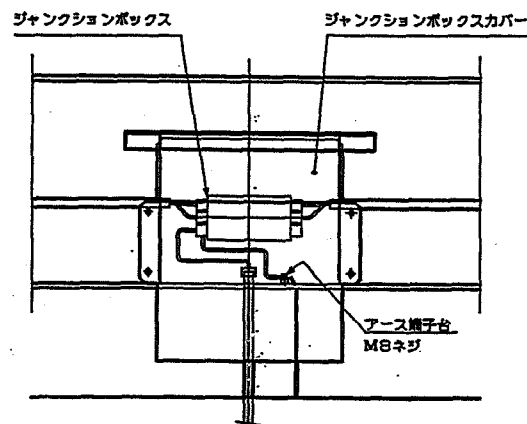
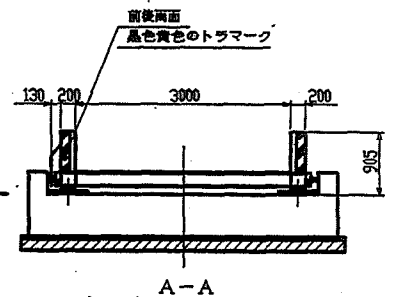
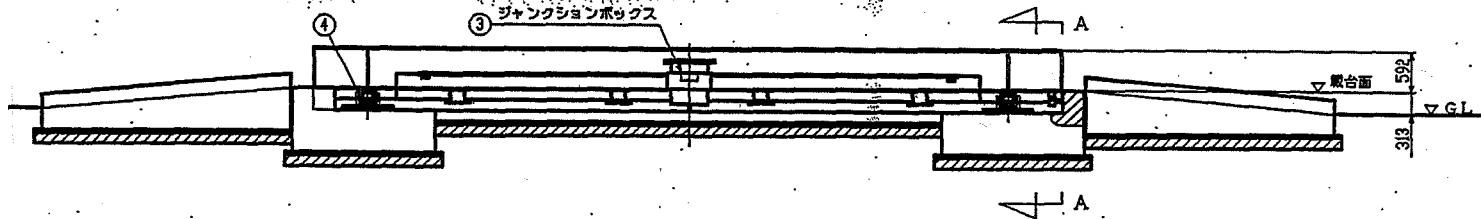
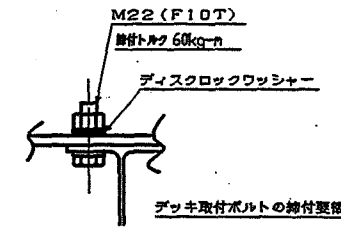
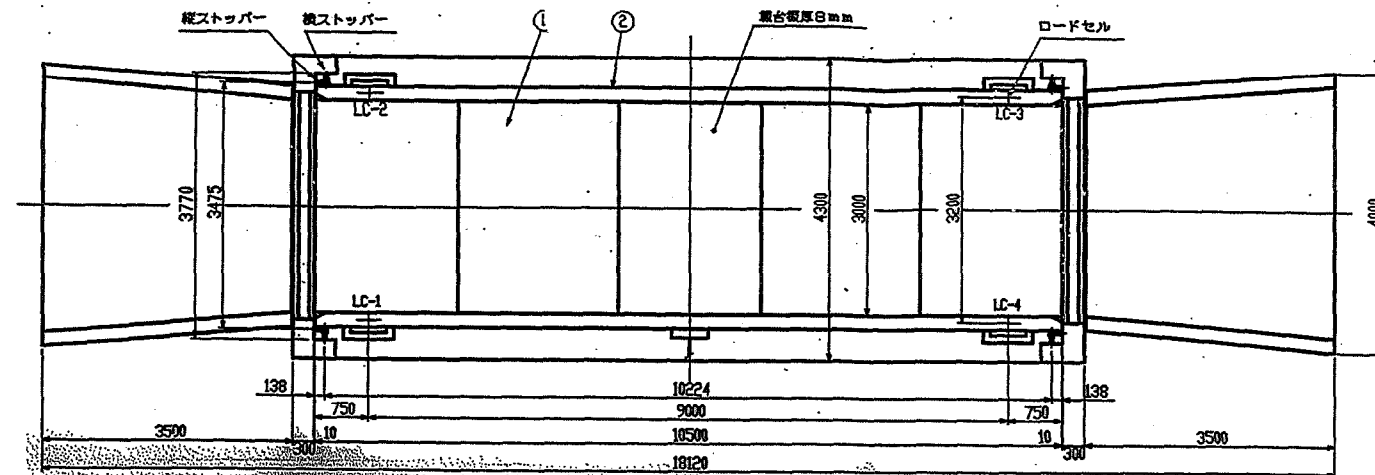


C-C

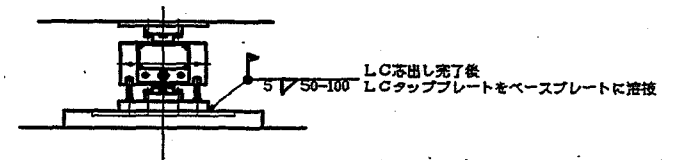
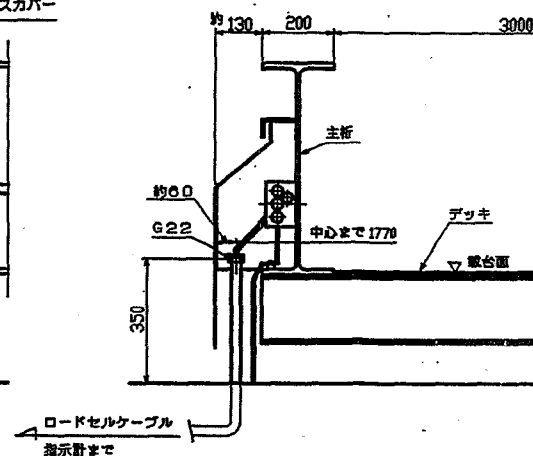


D-D

図面名	トラックスケール外形図	図番	3
-----	-------------	----	---

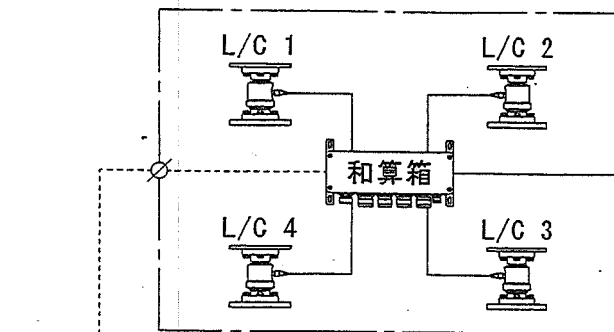


配線口詳細



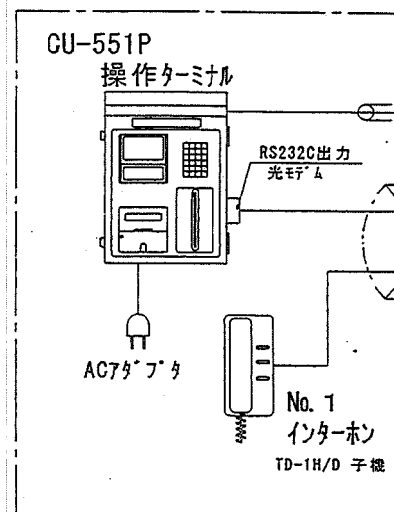
図面名	トラックスケール詳細図	図番	4
-----	-------------	----	---

計重部



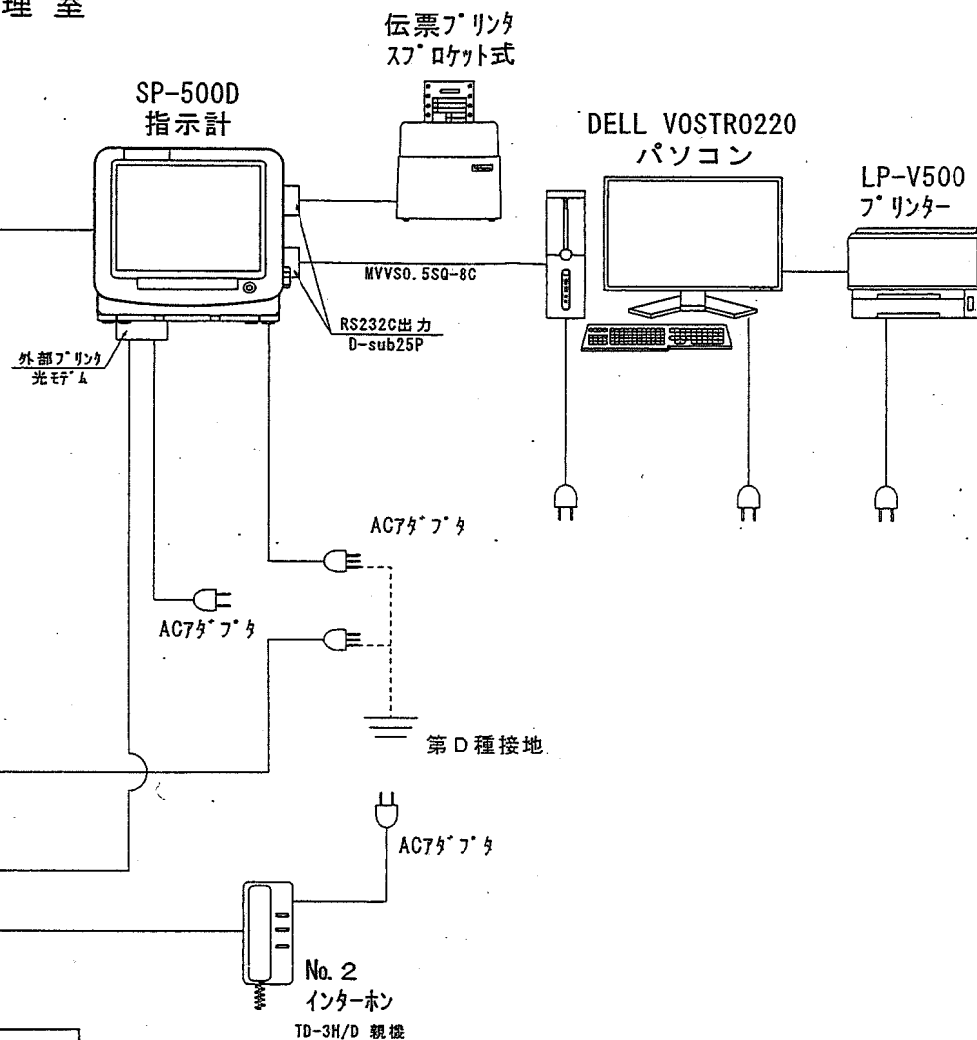
計装用第D種接地
(接地抵抗100Ω以下)

現場操作BOX



製造番号	6683
秤量	30,000kg
最小目盛	10kg
計量精度	計量法に基づく
ロードセル型式	LU-AD-25T-SR

管理室



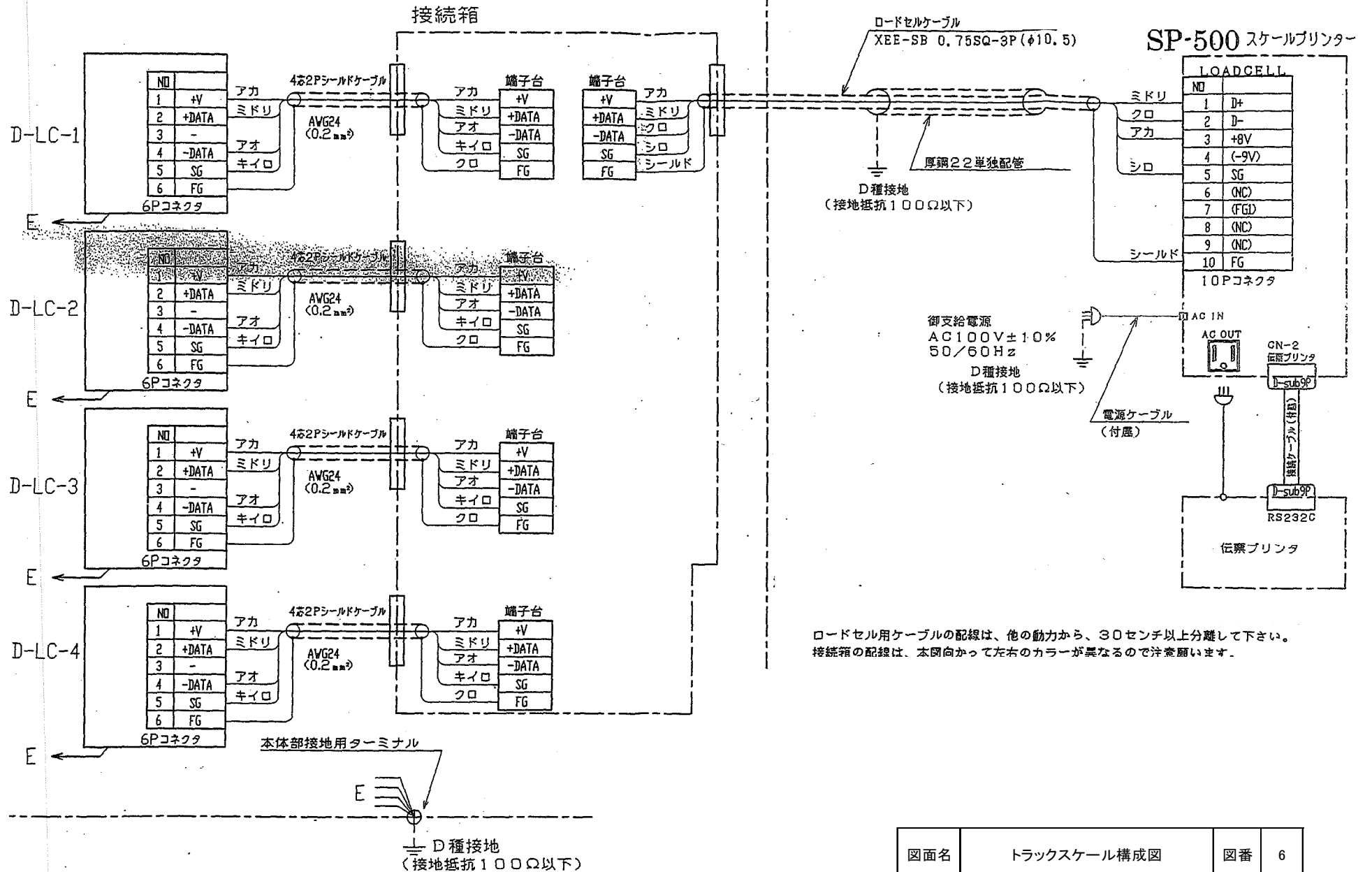
図面名

トラックスケール系統図

図番

5

トラックスケール本体部



ロードセル用ケーブルの配線は、他の動力から、30センチ以上分離して下さい。
接続箱の配線は、本図向かって左右のカラーが異なるので注意願います。